

社協だより

こいうえ

第40号

発行日/令和2年1月4日
 発行者/己斐上学区 社会福祉協議会
 会長 國武 訓扶衛
 編集/広報委員会

新年のごあいさつ

己斐上学区 社会福祉協議会
 会長 國武 訓扶衛



明けましておめでとございます。上学区の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は私ども社会福祉事業の推進につきまして、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、昨年の定期総会にて承認された事業計画に沿って活動推進しているところですが、とくに己斐上学区の課題として少子高齢化対策、また、誰もが住み慣れた地域において、健康で、安全・安心に暮らせる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、より多くの町内会住民や



関係者と係わり、「こんなことができないだろうか」「こんな物があつたらいいな」という声を聞き、ともに考え、協力して行く事が大切であると考えている所であります。「二十一世紀の己斐を創る会」、自主防災会など、まちづくりの安心・安全への取り組みを進めております。また、「敬老の日の集い」「いきいきサロン」などの行事も実施いたしました。引き続き学区の皆さんとの連携を深め、住みよい環境づくりに努めてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町内会だより

日生東町内会

会長 國武 訓扶衛

慶事お祝い金制度

- ① 入学お祝い金
 小学校入学及び中学校進学
 の児童、生徒が対象。
- ② 成人お祝い金
 成人式を迎えられた方。
 (広島市の基準による)
- ③ 長寿お祝い金
 古希、喜寿、傘寿、米寿、
 卒寿、白寿を迎えられた方。
 毎年右記対象者にそれぞれ
 二千元を贈呈しています。

青空シニア教室の開催

平成二十三年から開始している、高齢者向け講座「青空シニア教室」(町内会主催)は、今



年で八年を経過しました。

「地域包括支援センター」のご協力のもと、毎回専門家の先生に来ていただき認知症予防・転倒予防などの健康体操を中心に実施しています。

当町内には集会所がないため、公園で青空のもと、気候の良い三月下旬から六月上旬、九月下旬から十一月上旬に、合わせて十回程度開催しています。

夏祭りの開催

今年の夏祭りは、七月二十七日(土)に行いました。

今年も「基町幸基会」総勢十二名の皆さんによるチンドンと大道芸でオープニングを飾っていたいただき、児童を対象としたグラウンドゴルフのホールインワン大会、恒例のビンゴゲ



ムなどに二五〇名を超える皆さんのご参加をいただき大いに盛り上がりました。

最後の若いお父さん方による打ち上げ花火・噴水花火も、例年より量を相当増やしたので「豪華花火ショー」となり子どもたちは大喜びでした。

悠々会の開催

平成十七年から始めた、三世代(児童、父兄、高齢者)の交流を目的とした「悠々会」も今年で十四年目を迎えました。

しかし、開催当初は参加者が六十名を超え盛会だった当会も、児童の減少や子ども会への未加入者の増加などにより児童、父兄の参加者が激減し来年からの開催が危ぶまれている状況です。

茶臼台町内会

桜まつり

福利厚生部長 金田 守功

昨年四月七日、晴天の茶臼台公園において、「桜まつり」を開催しました。

子どもたちが生まれ育った地域を愛し、ふるさとの思い



出づくりができるように、また、町内会全体の交流促進にと、始めた「桜まつり」は三年目を迎え、一〇〇名近くの参加となりました。

当日は、閑静園町内会から賛助出演のバンド演奏、西区地域包括支援センターの講師による認知症予防体操、大人と子ども皆が参加しての健康クイズを行った後、家族や友人などのグループごとに、咲き誇る桜の下で弁当を広げての会話にも花が咲き、楽しいひと時を過ごしました。

大迫団地町内会

夏祭り&新しい組織作りへの取り組み

会長代理 沖中 栄治

今年も恒例の町内夏祭りが八月三日(土)大迫第一公園にて開催されました。

家族で楽しみ、住民同士の親睦やコミュニケーションがもつことができるとして催すことができ、協力いただいた皆様には感謝申し上げます。

今年度より、大迫団地町内会では役員の決め方を順番制に変えました。

各組より選出された四名の組長が一年目は、組長として執行部の一員となり、二年目は町内会三役を担うという仕組みです。

これまでの会長、副会長の役割(仕事)を仕分け、分担し、行事を見直し、誰が役員を受けても「重責」や「負担」にならないような仕組みを作りつつあります。

当然ながら、町内会に対する住民意識は違いますが、町内会を存続させる意義は大きく、時代に即した、大迫団地町内会流の新しい組織作りに取り組んでいます。

緑ヶ丘町内会

秋祭り

会長 田井 嘉彦

己斐緑ヶ丘町内会では、十



月二十日(日)に秋祭りを行いました。

快晴の下、子どもみこしの練り歩きを行いました。

練り歩きの後、己斐上五丁目集会所で収穫に感謝し、町内の融和・懇親を図り食事会を行いました。

このような、町内会の行事に参加することは、町内の方々と知り合いになり、何かの時に役立ちますので積極的に、参加していただければと思います。

己斐団地町内会

町内事業と派遣事業

会長 山野 為義

十月六日(日)の町内グラウンドゴルフ大会で年内行事



は予定通り終了しました。今年には二月のいきいきサロンから始まり、四月の総会、七月の納涼大会、十月のグラウンドゴルフ大会と町内主催事業として進めてきました。

また、派遣事業として体育協会主催の春・秋二回のグラウンドゴルフ、六月のバレーボール、九月のソフトバレーボール、十月のソフトボールと各種大会に多くの町民がチームを編成し参加、楽しく汗を流しスポーツに親しみました。これからもスポーツに限らず、積極的に事業に取り組み、町内活性化に努めていきたいと思っています。

やまなみ町内会

『いきいきサロン餅つき大会』に願う

副会長 高山 茂

昨年は、己斐やまなみ町内



会の三大行事(①夏祭り②秋祭り③餅つき大会)を無事盛況のうちに終了することができ、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

とりわけ、餅つき大会については、二月の春日よりの下、「ペタン、ペタン」の懐かしい杵の音が響き、美味しい薫りが漂う中で開催し、子どもからお年寄りまで一〇〇余名の方々に大いに楽しんでいただきました。

参加された皆様がむすび、豚汁、そしてよもぎ餅やあんこ餅など様々な餅を腹いっぱい食べて、満足の笑みを浮かべておられたのが印象的でした。

中でも、青年部が力強くついた、やわらかく長く伸びるお餅をほおばる姿を見て、「いきいきサロンの皆様」がこの



閑静園町内会

町内会の行事と新しい試み

会長 真田 幸次

今年度も例年通り、夏祭り、秋祭り、餅つき大会を行いました。

餅のように永く元気に過ごしていただくことを願ったものです。【もつともつと、永く元気に...】と！

楽しい食事の後は、子どもの歌、ウクレレの演奏に続き、最後は景品付きのビンゴゲームで大いに盛り上がりました。

子どもたちにとつては、テレビでしか見たことのない「白と杵による餅つき」の貴重な体験ができ、一方、お年寄りによつては、懐かしい音を聞き「良き青春時代」を思い出しながら、楽しいひと時を過ごしていただくことができたと思います。

今年も、町内会の皆様が安心して楽しく元気に暮らせるよう、役員一同頑張つてまいります。

秋祭りでは、今年からのぼりを新調して、令和元年の称号が入った簡単に取り付けられるものになりました。秋祭りについては、木やりを有志の方に歌ってもらいながら、三基の神輿を高学年・低学年・幼児と分かれて担ぎ、町内を練り歩きながら山の神様まで行きました。途中では、町内の方も外に出てこられて、一緒に楽しめました。

閑静園団地も、高齢化世帯・空き家が増えてきており、世帯数も徐々にあります。しかしながら、少しています。しかしながら、町内会へはほとんどの世帯が加入されている状態です。

現状、空き家になったところに、新築が立ち新しい若い世代が入居されています。ただ、子ども会への入会が少ないように、今後の課題です。



その中で、新しい試みとして子ども会主催で、十一月二日に「HAPPY HALLOWEEN」として子どもたちが、仮装をして町内の何件かの家に訪問して、お菓子をもらおう行事を実施しました。予想以上の子どもの参加があり、今後の活性化につながることを期待しています。

今後、町内の各団体と協力しながら活性化を図っていきたいと思ひます。

明山台町内会

秋祭りを終えて

副会長 川 美津代

十月二十日(日)秋晴れに恵まれ町内秋祭りを開催しました。神輿を子どもと大人が一緒に担ぎ、町内を練り歩きました。元気な掛け声、太鼓の音とともに町内の人たちも外に出



てください、笑顔で迎えていただきました。また、町内にある老人ホームの人たちも車椅子に乗り出してくださり、子どもたちと話したり握手したりして楽しいひとときを過ごし、さらにパワー全開。

何事もなく無事山の神様へ到着、みんなで祈祷。集会所ではおにぎり、うどん、おでん、ぜんざいを用意してみんなでワイワイむしゃむしゃ。最後に抽選会を行い、一等お米から十等サランラップまでみんなそれぞれ景品をもらい、盛り上がり終了しました。

途中県会議員の山木さん、市会議員の山田さん、山本さんが顔を出して応援してくださいました。ありがとうございました。今後も楽しく安心して過ごせるよう役員一同がんばりますので、皆様ご協力お願いいたします。

上三区町内会

いきいき百歳体操

会長 吉川 通弘

いきいき体操も十二月で三年六カ月になりました。三区、四区を中心に、他町内からも十数名。毎週四十五名以上の参加があります。

己斐上集会所では、毎週水曜日の九時から十時の一時間開催しています。カープ広島百歳体操を基本として、約三十分程度、おもりを付けた筋力運動をしています。その後三十分を毎週変化させて、リズム体操、認知症予防体操、口腔ケア等をしています。

四月二十四日には、荒木脳神経外科の今田作業療法士の先生の推薦で、他市町村の百歳体操



の普及に努めておられる保健士の方々と一緒に、広島県知事の昼食会に呼んでいただきました。加茂川の弁当を食べながら、各自の活動の話の順番にし、知事の質問に答える形式で、一時間なごやかな雰囲気でした。

上四区町内会

夏まつりとGゴルフ大会

会長 大下 隆晴

今年も恒例の夏まつりを七月二十七日(土)に、Gゴルフ大会を十月二十六日(土)にそれぞれ盛大に開催いたしました。

夏まつりは猛暑の時期、納涼を兼ね、町内の老若男女・子どもたちが集い各種夜店にぎわう中、バンドの生演奏



やフラダンスが披露され、最後には子どもたちに大人気の空くじなしの豪華賞品の抽選会で幕を閉じました。町内老人施設入所者の方々にも参列いただき、楽しんでいただきました。

Gゴルフ大会は、秋晴れのさわやかな日となり、初心者でも気軽に参加可能な催しのため、あちこちで歓声や笑い声が飛び交い大いに親睦を深めた行事となりました。参加者全員に賞品があり、皆さんに大いに喜ばれて家路に着されました。

国追団地町内会

会長 阿部 光博

社会福祉協議会入会と民生委員の誕生

当町内会も高齢化が進み一人暮らしの方も増えており、相談できる民生委員を置いてほしいと言う要望が数多くありました。

かかる状況下で幸いに引き受けてくださる二名の方が見つかり、五年ぶりに社会福祉協議会に復帰し、七月に民生委員が誕生しました。

「サロン国追」の開設

当町内会には、集会所等の町内の皆さんが集まる場所がないため、交流の場所の確保が難しい状況にありました。そのような状況の中で、現在空き家となっている家屋の所有者のご好意により無償で町内会の交流の場として活用させていただくことになりました。

サロンとして必要な備品は地域コミュニティ補助金を活用して室内照明やエアコン、机、椅子等の備品を備えて「サロン国追」として九月にオープンしました。さつそく、いきいき

サロン・囲碁の集まり・近所のお別れ会等で活用され、また、十月から皆さんの健康寿命を



延ばそうと週一回の「いきいき百歳体操」がスタートしました。

町内全体の絆を深める

町内会の年間行事としては、防災訓練・夏祭り・グラウンドゴルフ大会・二年に一回の日帰り旅行・町内役員と高齢者交流会・とんど祭り・防災研修会がありますが、これらの行事やサロン交流を通じて町内全体の人の絆を深めて行きたいと思っております。

子ども会育成協議会

子ども会一年の活動

会長 藤岡 浩明

真夏七月の行事として球技大会があります。ソフトボールとフットベースボールの二種目を競います。どのチームが勝っても負けても、スポーツを通して貴重な経験をしてくれたと思います。

八月に入ると夏の子どもまつりです。各団体さんの協力を得ての一夜です。今年は天気が心配され、いつ中断するかヒ

ヤヒヤでしたが、無事終えることができました。

十月は「あるけあるけ運動」です。なかなか人数が揃いませんでしたが、何とか大人・子どもを含めて七十名弱の人数が集まりました。己斐上小学校・竜王公園・茶臼台公園のコースです。竜王公園では宝探しゲームや研修部が準備をしたゲームで遊び楽しみました。写真はその時の記念写真です。半日のイベントですが、好天気の中、清々しい気分でした。

十一月は「公民館まつり」へのバザー参加でフリマとおでんの提供です。同じ日に西区子ども会文化祭があり、こち



らにも舞台の部で「けん玉パフォーマンス」、展示の部では「未来のひかり」と題した発表をしてくれました。

これからは、「大縄跳び大会」もあります。クリスマスイベントとしては、ボンバス・公民館とコラボしてのハンドベル演奏もあります。ぜひタイミングが合えば見に来てください。

こうして一年間の活動が終えていくわけですが、皆さん本当にありがとうございます。

中学校PTA

PTA活動報告

会長 伊藤 淳子

己斐上中学校は、今年度星野校長先生を迎え、総計一六二名の生徒たちで「豊かな心を持ち、自主性のある、たくましい人間を育成する」を教育目標にスタートしました。

入学して間もなく新一年生は野外活動、三年生は職場体験と初めて社会に携わり地域内外の多くの事業所の皆様にお世話になりました。

体育祭では、どの学年も力



の限り競い合い、今年はテント前で見える「上中ソーラン」は迫力がありました。

己斐上フェスタ、子どもたちの合唱は真剣そのもので、素晴らしいハーモニーは毎日の練習の成果がよく出ていて感動しました。また、PTAのバザー等も皆様のご協力のおかげもあり盛況に終えることができました。

部活動も個人、団体と高成績を残し、努力がしっかり結果につながっています。

十二月は二年生の待ちに待った修学旅行です。班別行動では色々な資料を基にしつ

かりとした計画を練り、とても楽しい思い出となりました。

様々な活動を通じて、学校、家庭、地域の皆様がともに協力しあうことの大切さをしみじみと感じます。

今後も、子ども達がより良い学校生活を送れるためのPTA活動ができますよう、引き続きご協力よろしくお願いたします。

小学校PTA

令和元年最初の...

副会長 平木 強志

今年新しく増田校長先生をお迎えし、平成から令和へ生徒



数四一六名で始めました。

最初の大きな行事として運動会があります。今までは秋に開催していましたが、ここ最近の猛暑・残暑が厳しい中での練習・本番を考慮し、今年から春に変更しての開催となりました。「全力 団結 笑顔」をスローガンに、一年生は学校生活が始まったばかりでしたが、みんな団結し、六年生は最後までいうこともあり競技・演技・準備・片付けすべてに全力で頑張りました。最後はたくさん笑顔で終わることができました。

八月に七回目のおやしの会による「そうめん流し」を、九月は六年生が修学旅行で香川県

へ、十月には五年生が野外活動で江田島青少年交流の家へ行きました。楽しい思い出や友情を深めたことと思います。

十一月は子ども達が楽しみにしているもう一つの大きな行事として楽校祭がありました。各学年とも元気な歌声や難しい曲にも挑戦し、素晴らしい発表を聞くことができました。六年生の発表は、さすが最高学年と思わせる迫力があり歌声と演奏に魅了され、体育館は大きな感動に包まれました。

社協関連各位の皆様方には一年を通じて様々な行事を行っていただき大変感謝しております。引き続き各地域・学校・保護者と連携しPTA活動を行っていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、登下校時におきましては地域住民の方々の見守りにより子ども達の安全を守っていただきありがとうございます。今年「猪」だけでなく「熊」の目撃情報など少し騒ぎましたが、安心・安全な通学路として引き続き温かく子ども達を見守っていただければと思います。

女性会

親睦と研修の旅

会長 山口 豊子

結成の時から続けてきた旅。今年も赤い鳥居の並ぶ元乃隅神社、コバルトブルーの角島へと長門路を企画しました。

空と海の青さ、橋の美しさ、赤い鳥居との色鮮やかなコントラストに、思わず感嘆の声が上がりました。

折り悪しく、強い風が吹き、飛ばされないよう助け合う様子は、まるで少女?のグループのように。恒例の買い物も楽しくはしゃぎ、海の幸はもとより、



畑での道具まで買い求め、どちらはお住まい?とまた笑いが広がる。元気に楽しく、笑顔を広げる活動を一緒にしましょう。

母親クラブ

**つくって食べよう
おいしいごはん
己斐上食育にこにこ隊**

会長 大下 素美

公民館と共催で「つくって食べようおいしいごはん」己斐区内の児童を対象に食育活動をしています。

十月十二日(土)「アウトドアクッキング」を公民館の裏庭にて催しました。ブロック窯の講師、河村弘二さんからアルミ箔を折り込んだピザ皿を教



えていただきました。手づくりのピザとワインナーは河井たつ子さんから教えていただきました。子ども達はピザ生地を伸ばし自由に野菜・フ

老人クラブ連合会

くの集い

会長 佐藤 昇



ルーツをトッピングして焼きました。焼き上がる合間に手づくりワインナー・ピーナツバター

南瓜・ジャンボピーマン・おにぎり・焼きリンゴを「焼き上がりましたよ」の子ども達の声かけで自主的に仲良く分け合いました。誰もがお腹いっぱい

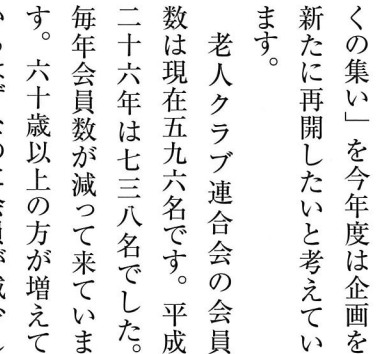
に食べて「今日のお昼ごはんは最高だね」と子ども達の最高の感想を聞き、ボランティアの私たちも感動させられました。食育活動の目的、「子ども達

人と関わり協力し合うことを学ぶ」を目的とするので、できうれしかったです。

地区青少協

オセロ大会

会長 山下 正司



くの集い」を今年度は企画を新たに再開したいと考えています。

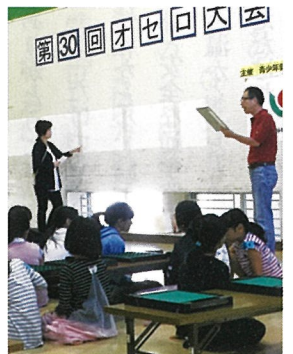
老人クラブ連合会の会員数は現在五九六名です。平成二十六年は七三八名でした。毎年会員数が減って来ています。六十歳以上の方が増えているのは何故か考えなければなりません。

ぜひ老人会に皆様入って頂きたい。老人会行事を通じ町内、地域の方々と交流を深め、また、コミュニケーションを図り楽しく暮らしましょう。

十月二十六日(土)、青少協「秋の恒例イベント」『第三十回オセロ大会』を開催しました。今年も参加者少し減って五十四名、今回もまた、児童館の方達の全面的協力を得て、にぎやかに開かれました。

また、十二月八日(日)には、ふれあい『もちつき大会』を催

しました。青少協の二天イベント、ふれあい『もちつき大会』&オセロ大会が、それぞれ三十回(三十年)に節目であり、また新元号『令和』のお祝いということで記念として紅白餅をつきました。両大会とも、毎回たくさんの人たちに支えられ開催することができています。誠にありがとうございます。感謝！今年もまた、変わらずよろしく願いいたします。



編集後記

これからも社協だより「こいうえ」は地域の情報発信の場にしていきたいと思いますので、ご意見・ご感想等がございましたら事務局までお願いします。今後とも、己斐上学区社会福祉協議会へのご協力よろしく願います。

事務局